

平成28年度定期作況報告

7月20日現在
道総研根釧農業試験場

I. 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次のとおりである。

6月下旬:最低気温は9.1℃で平年並であったが最高気温が17.5℃で平年より1.8℃低かったため、平均気温は13.0℃で平年より1.0℃低かった。降水量は40.5mmで平年並であった。日照時間は47.8時間で平年より6.8時間多かった。

7月上旬:最高および最低気温が20.6および11.7℃でそれぞれ平年並であったため、平均気温は15.7℃で平年並であった。降水量は62.0mmで平年より21.0mm多かった。日照時間は50.7時間で平年より7.4時間多かった。

7月中旬:最低気温は12.6℃で平年並であったが最高気温が19.9℃で平年より1.7℃低かったため、平均気温は15.6℃で平年より1.0℃低かった。降水量は30.5mmで平年並であった。日照時間は28.1時間で平年より8.4時間少なかった。

この1ヶ月間は総じて気温、降水量、日照時間ともに平年並に推移した。

気象表

項目	6 月 下 旬			7 月 上 旬			7 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温(℃)	13.0	14.0	△1.0	15.7	16.1	△0.4	15.6	16.6	△1.0	14.8	15.6	△0.8
最高気温(℃)	17.5	19.3	△1.8	20.6	21.3	△0.7	19.9	21.6	△1.7	19.3	20.7	△1.4
最低気温(℃)	9.1	10.0	△0.9	11.7	12.2	△0.5	12.6	13.0	△0.4	11.1	11.7	△0.6
降水量(mm)	40.5	34.4	6.1	62.0	41.0	21.0	30.5	38.7	△8.2	133.0	114.1	18.9
降水日数(日)	5	4.4	0.6	4	3.3	0.7	5	3.4	1.6	14	11.0	3.0
日照時間(時間)	47.8	41.0	6.8	50.7	43.3	7.4	28.1	36.5	△8.4	126.6	120.8	5.8

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：不良

事 由

6月上中旬の著しい低温多雨による生育遅延が大きく影響し生育は停滞している。6月24日に追肥を行ったが6月下旬・7月上旬の低温も影響し生育は進んでいない。7月20日現在の草丈は平年より41～55cm低く、葉数も1.4～2.6枚少ない。

これらのことから、目下の作況は不良と判断される。

品種名	草丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	60	115	△ 55	8.2	10.8	△ 2.6
(ぱぴりか)	63	104	△ 41	8.5	9.9	△ 1.4

注 1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 「たちぴりか」は、一部の作況調査項目について過去のデータ蓄積が不十分であるため、参考として「ぱぴりか」における調査結果を下段に記載する。

4) 平年値は、「たちぴりか」では前 6 カ年のうち最凶年の平成 23 年を除く 5 カ年の平均値、「ぱぴりか」では前 7 カ年のうち最豊年の平成 22 年および最凶年の平成 21 年を除く 5 カ年の平均値である。

5) △は減を表す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：1番草 不良

作況：2番草 やや良

事由

1番草： 1番草の生育は前報告時に引き続き停滞した状態が続いた。1番草の草丈は、2年目草地で107cm、3年目草地で99cmであり、平年よりも2年目草地で1cm高く、3年目草地で10cm低かった。乾物重量は2年目草地で535kg、3年目草地で404kgであり、平年よりもそれぞれ126kg、215kg少なかった。

以上のことから1番草の作況は不良と判断される。

2番草： 7月20日現在、2年目草地の草丈は49cm、3年目草地の草丈は41cmであり、平年よりもそれぞれ7cm、1cm高かった。

したがって、現時点での2番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	1番草									2番草		
		1番草 出穂期(月・日)			刈取月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ノサップ」2年目	TY単播	6.22	6.21	1	6.22	6.23	△1	107	106	1	49	42	7
「ノサップ」3年目	TY単播	6.22	6.23	△1	6.22	6.25	△3	99	109	△10	41	40	1

草地	草種	1番草							
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)				
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)	
「ノサップ」2年目	TY単播	3509	3838	△329	535	661	△126	(81)	
「ノサップ」3年目	TY単播	2566	3198	△632	404	619	△215	(65)	

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：平成21年～27年のうち、最凶年(2年目草地：平成21年、3年目草地：平成22年)と最豊年(2年目草地：平成22年、3年目草地：平成27年)を除く5ヶ年平均値。

3) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：2 番草 不良

作況：3 番草 やや不良

事 由

2 番草： 2 番草の生育期間である 6 月上旬から 6 月下旬の気温は平年より低く推移したため 2 番草の生育は前報告時に引き続き停滞した状態が続いた。2 番草の草丈は、2 年目「ハルジマン」で 64cm、3 年目「ハルジマン」で 43 cmと、「オカミドリ」の平年よりもそれぞれ 2 cm、17 cm低かった。乾物重量は 2 年目「ハルジマン」で 173kg、3 年目「ハルジマン」で 128kg と、「オカミドリ」よりもそれぞれ 22 kg、36kg 少なかった。

以上のことから、2 番草の作況は不良と判断される。

3 番草： 7 月 20 日現在の 3 番草の草丈は 2 年目「ハルジマン」で 51cm、3 年目「ハルジマン」で 36 cmと、「オカミドリ」よりも 2 年目草地で 4 cm高く、13 cm低かった。

したがって、現時点での 3 番草の作況はやや不良と判断される。

草地	草種	2 番 草						3 番 草		
		刈取月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	7.1	—	—	64	—	—	51	—	—
「ハルジマン」3年目	OG単播	7.1	—	—	43	—	—	36	—	—
「オカミドリ」2年目	OG単播	—	7.1	—	—	66	—	—	47	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	7.1	—	—	60	—	—	49	—

草地	草種	2 番 草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	999	—	—	173	—	—
「ハルジマン」3年目	OG単播	708	—	—	128	—	—
「オカミドリ」2年目	OG単播	—	1026	—	—	195	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	880	—	—	164	—

注 1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。